

宇出津地区

(石川県鳳珠郡能登町)

- 計 画 期 間 平成 17 年～平成 21 年
- 面 積 35.0ha
- 交付対象事業費 726 百万円
- 町人口 15,879 人

ポイント

祭りの舞台としての道路空間の
魅力形成

地区概要

商店街に舗道空間を設置するため、商店街のメインストリートを拡幅整備し、あわせて沿道商店街のルールを図り、街並み形成を図る。

目 標

中心市街地の衰退要因である地区の魅力低下と交通環境の脆弱さに対する抜本的な都市基盤整備による魅力向上と集客・回遊機能の強化を図る。

指 標

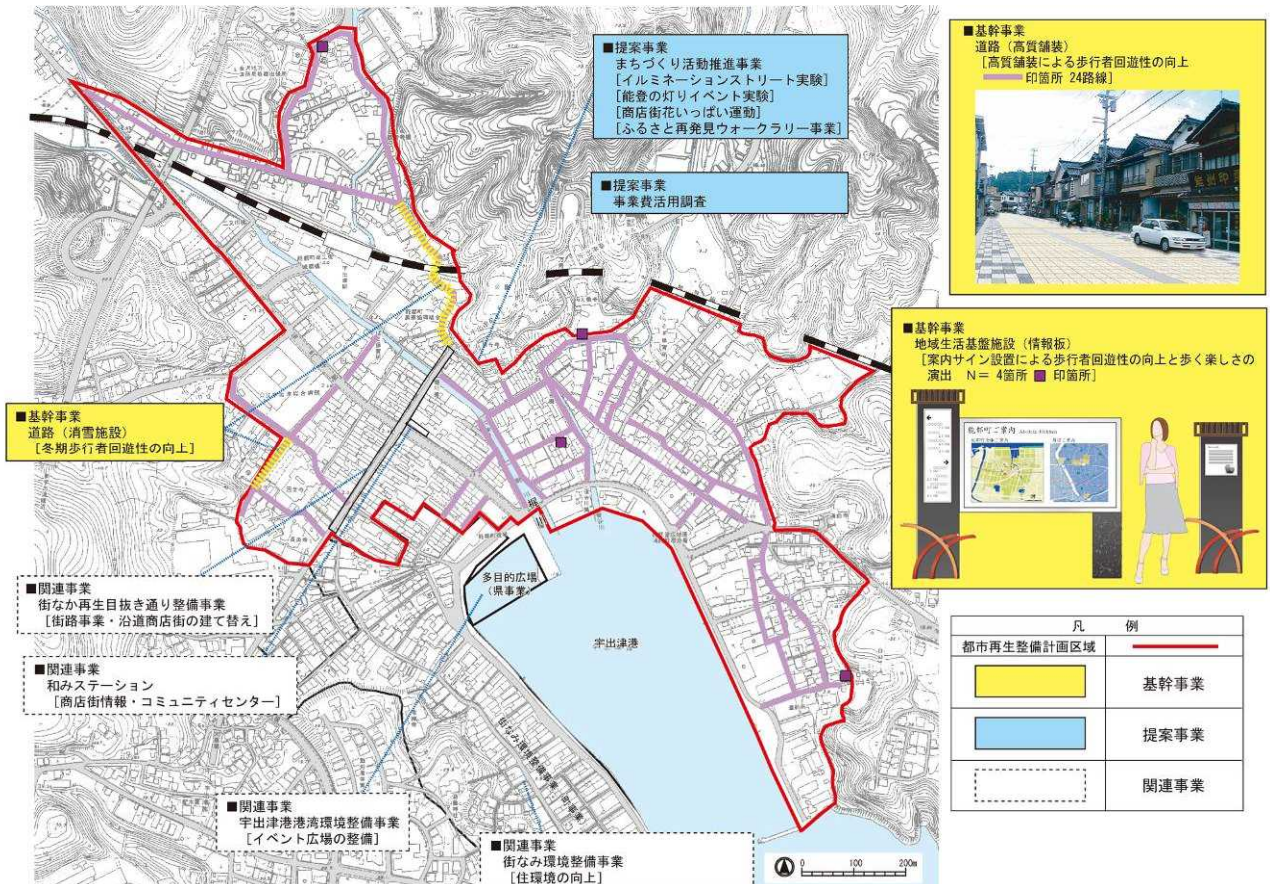
町民の交流の場としての商店街の魅力が向上し、商店街の交流拠点としての役割が高まった成果を目標とする。

項 目	現況値 (年)	→	見込み値 (年)
地元商店街購買率(%)	33.5 H14		40 H20
地区内ポイントにおける歩行者交通量(人/10hrs)	1,255 H15		1,270 H21
祭りの観光入込み客数(人/年)	72,000 H14		85,000 H21

事業内容

基幹事業(720 百万円) → 高質舗装(24 路線 L=4,369m)、消雪施設(2 箇所)、情報板(サイン N=2 基)

提案事業(6 百万円) → イルミネーションストリート実験、能登の灯りイベント実験、商店街花いっぱい運動、ふるさと再発見ウォークラリー事業、事業費活用調査



地区の現況と課題

深刻化する過疎化と少子高齢化、近隣市町への大型店進出等によって、中心市街地の人口が減少し、求心性が低下しつつあることが課題である。

提案事業の特徴



◆イルミネーション

イルミネーションストリート実験

商店街にイルミネーションを設置し、夜の賑わいづくりを行う。(主に冬期間)

能登の灯りイベント実験

新町通り歩道整備コンセプトにあわせ、縄文焼きのランプシェードを制作し、商店街歩道や細街路の夜の灯りづくりを行うイベントを実施。



◆能登の灯りイベント



◆商店街花いっぱい運動

商店街花いっぱい運動

プランター及び花を商店街及び周辺住民に貸出、商店街を花で飾る。

ふるさと再発見ウォークラリー事業

本事業は、「歩く」ことの意味合いを住民に意識づけるきっかけづくりとして行うもので、この事業により地区を歩く住民及び来街者の増加を目的に行うものである。



◆ウォークラリー

宇出津地区・まちづくり事業推進委員会の設立と運営

宇出津地区都市再生整備計画の推進にあたっては、住民に対する事業進捗の報告や必要事項の承認・確認などを行いながら進める。路線ごとの具体的整備内容や案内デザイン等の検討についても住民参加で行い、宇出津地区のまちづくり機運の醸成に寄与することを目的とする。

計画策定プロセス

計画策定委員会の開催

各種団体、地元町会長、関係機関で宇出津地区まちづくり計画策定委員会を2回開催し、宇出津地区の現況と課題の整理・整備方針の検討を行う。

地元意見交換会の開催

地元町会住民、関係機関での地元意見交換会を2回開催する。第1回目は地図を広げ、地区のまちづくりに関する意見、要望、アイデア等を自由にディスカッションし、第2回目では1回目の会合を整理したものを中心に、追加意見・修正意見を提案してもらうためのディスカッションを行う。



◆まちづくり交付金事業推進委員会の様子



◆宇出津 75 号線 整備状況



◆宇出津 81 号線 整備状況



◆宇出津 1 号線 整備状況(消雪装置)



◆能登の灯りイベント



◆商店街花いっぱい運動